

第 2 期和光市子ども・子育て支援事業計画 自己評価

資料 1

自己評価基準
A・・・目標値以上（達成）
B・・・現状値以上目標値達成未満（維持又は前進）
C・・・現状値未満（後退又は未達成）
D・・・評価できない自由が発生した場合

【計画全体の達成度】		平成30年度数値	令和5年度実績値	令和6年度見込値	令和6年度目標値	自己評価	自己評価がC又はDの場合理由
計画全体の達成度	和光市は総合的に見て「子育てしやすい」と感じる保護者の割合	39.1%	35.8%	35.8%	43.0%	C	令和年度に行った就学前児童保護者に対するアンケート調査結果より、「子育てしやすい」が35.8%、「ふつう」が46.7%、「子育てしにくい」が10.8%、「わからない」が5.0%であり、「ふつう」と回答する割合が多かった。
	「自分には、よいところがあると思いますか（小学校）」にあてはまる、どちらかといえばあてはまると回答した児童の割合	75.8%	78.9%	85.0%	85.0%	A	
	「自分には、よいところがあると思いますか（中学校）」にあてはまる、どちらかといえばあてはまると回答した生徒の割合	73.2%	74.0%	80.0%	80.0%	A	

【基本方針の達成度】		平成30年度数値	令和5年度実績値	令和6年度見込値	令和6年度目標値	自己評価	自己評価がC又はDの場合理由
基本方針Ⅰの達成度	「子育てを楽しんでいることのほうが多い」と回答する親の割合	62.7%	69.4%	69.4%	66.0%	A	
	「育てにくさ」を感じた時に相談先など、何らかの対処方法を知っている親の割合	89.8%	86.6%	86.6%	92.0%	C	転出入の多さに加え、コロナ禍の妊娠・出産によりネットワークが減少したため
施策①の評価指標	各乳幼児健康診査の未受診率	3.2%	3.3%	3.3%	2.0%	C	持病により継続的に受診していることから健診を受けない方などがいるため
	乳幼児健康診査の未受診者の現認率	82.2%（R3）	96.7%	96.7%	100.0%	B	
	麻しん風しん第2期予防接種実施率	78.9%	89.0%	93.0%	100.0%	B	
施策②の評価指標	子ども家庭総合支援拠点の整備数	0か所	1か所	1か所	1か所	A	
基本方針Ⅱの達成度	「子育てに関して気軽に相談できる先は誰（どこ）か」に対して「保育士」「子育て支援施設」と答える人の割合	51.9%	50.3%	50.3%	55.0%	C	令和5年度に行った就学前児童保護者に対するアンケート調査結果より、「祖父母等の親族」、「友人や知人」、「保育士」、「子育て支援施設」の順となり、身近な人への相談が多くなっている。
	利用者アンケートにおいて「園生活において、あなたのお子さんが大切にされていると感じる」と答える保護者の割合	今後把握予定	97.0%	90.0%	80.0%	A	
施策③の評価指標	年に一度以上の研修を受けた保育士の割合	77.3%（R3）	87.6%	90.0%	100.0%	B	
	民間保育施設等に対する指導監査（実地指導）の実施率（1回／年）	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	A	
施策④の評価指標	休日保育・年末保育を希望したが利用できなかった子どもの割合	0.7%（R3）	0.0%	0.0%	0.0%	A	
	一時保育において、曜日・時間が合わない（一時保育室等に空きがなかった場合も含む）理由で一時保育を利用していない人の割合	11.4%	13.8%	11.0%	10.0%	B	
	病児・病後児保育を希望したが利用できなかった子の割合	15.7%	22.8%	22.0%	10.0%	C	定員に達していない場合であっても、病児保育の性質上、感染症の種類により、後から申請される方をお断りすることがあるため。
	年に一度でも援助活動を行うファミリー・サポート・センター協力会員の割合	28.8%	17.8%	17.8%	40.0%	C	協力会員の就労開始や新型コロナウイルス感染症の影響により活動を控える方が増えたため
基本方針Ⅲの達成度	「将来の夢や目標を持っていますか（小学校）」にあてはまる、どちらかといえばあてはまると回答した児童の割合	81.0%	79.9%	85.0%	86.0%	B	
	「将来の夢や目標を持っていますか（中学校）」にあてはまる、どちらかといえばあてはまると回答した生徒の割合	72.6%	65.8%	70.0%	75.0%	C	時代の変化、コロナ禍が影響し、その中で生徒の自己肯定感が低下していることが考えられる。
施策⑤の評価指標	学童クラブとわこうっこクラブを一体的に運営しているか所数	0か所	9か所	9か所	9か所（市内全校）	A	
	わこうっこクラブにおける中学年の登録率	54.0%	50.2%	50.0%	80.0%	C	わこうっこクラブは放課後の居場所の選択肢の一つであり、習い事等の居場所がある場合等は利用しないケースもあるので登録率は5割前後に収束する傾向にある。必要な時に利用してもらえるように、事業者と協力して魅力的な居場所づくりに努めていく。
	学童クラブの待機児童数	64人	21人	26人	0人	B	
	児童センター・児童館の利用児童における中高生の割合	4.6%	6.9%	8.8%	5.6%	A	
施策⑥の評価指標	自殺対策に関わる職員の研修会の実施回数	なし	1回/年	1回/年	1回/年	A	
施策⑦の評価指標	各小中学校の保護者への青少年育成推進委員会講習会リーフレットの配布か所数	0校	12校	12校	12校	A	
	青少年をまもる店の加盟店舗件数	170件	145件	150件	180件	C	新たに加盟したお店もあったが、コロナ禍で閉店したお店が多かったため、目標に届かなかった。
	高校生の飲酒・喫煙率	飲酒率 9.2% 喫煙率 1.8%	調査せず	把握予定なし	飲酒率 0.0% 喫煙率 0.0%	D	市内高等学校(2校)在籍生徒のうち市民が3割未満であるため、市内2校を対象としたアンケート調査では高校生市民の実態を把握できるとは言い難いため。今後アンケート調査実施の有無も含めた実態把握手法の検討が必要。
基本方針Ⅳの達成度	小学生の健全歯のみの者の割合	64.8%	87.8%	85.0%	68.0%	A	
	将来の夢や目標を持っていますか（小学校）あてはまる、どちらかといえばあてはまると回答した児童の割合（再掲）	81.0%	79.9%	85.0%	86.0%	B	
	将来の夢や目標を持っていますか（中学校）あてはまる、どちらかといえばあてはまると回答した生徒の割合（再掲）	72.6%	65.8%	70.0%	75.0%	C	時代の変化、コロナ禍が影響し、その中で生徒の自己肯定感が低下していることが考えられる。
	市内における子どもを狙った犯罪被害件数	37件／年	21件／年	—	0件/年	B	指標は「市内における子どもを狙った犯罪被害件数」となっているが、平成30年度の数値は「子どもに対する声かけ事案（警察統計）」の件数を計上しているため、令和5年度も同基準の数値を実績値とする。
施策⑧の評価指標	乳幼児健診における栄養教室の開催回数	36回／年	48回	60回	48回/年	A	
施策⑨の評価指標	ブックスタート事業における本の手渡し率	50.0%	60.4%	70.0%	90.0%	B	
	公園の設置か所数	62か所	64か所	65か所	64か所	A	
施策⑩の評価指標	ボランティア参画公園数	7か所	11か所	11か所	10か所	A	
	防犯パトロールの地域住民参加者数	1,530人	1,000人	1,000人	2,000人	D	コロナ禍で集団活動を制限される期間が続き、その間に「集団パトロール」から「ながら見守り（各地域での個別見守り）」に活動形態が替わっていき、見守り活動全ての参加者を数値に反映させることが難しいことから、同基準での評価ができないため。
	青色防犯パトロール(14：00～18：00)の月運行率	66.6%	70.6%	74.4%	70.0%	A	
	市と地域住民が地域の安全点検を行い、防犯について情報共有を図る機会	3回／年	2回/年	2回/年	5回/年	B	